

「新年への希望」

2021年が終わろうとしています。

今年はコロナ禍の中、東京オリンピック・パラリンピックが一年遅れ無観客で開催されました。

本校でも、今年度は運動会が予定通り5月に開催され、修学旅行を一泊二日で実施することができました。みんなで工夫しながら、できることをしっかり行うことができました。しかし、実施できなかった行事も多く、にこにこ小堤発表会は実施できませんでした。また、これまでは当たり前だった、給食を食べながらの楽しいおしゃべりも、まだかないませんでした。

しかし、そんな中、朝「おはようございます！」とあいさつをしてくれる子供達の明るい声を聞くと本当にうれしくなります。休み時間に校庭で遊んでいる姿を見ると、こちらも元気になります。明るく素直な子供達に、大人のほうが助けられている気がします。

明日から冬休みです。年末年始の感染状況も心配される中ですが、子供達が各家庭で楽しいひとときを過ごせるよう、願っています。

年明けもまだ感染拡大が気になりますが、ワクチン接種が進み、飲み薬が開発されるなど、だんだんに状況が好転することを期待します。2022年が希望にあふれる年になるよう願いながら、1月からも子供達の笑顔のために、全職員で力を合わせて取り組んでいきます。

(校長 横倉政宏)